



平成27年3月期 第1四半期決算短信 [米国基準] (連結)

平成26年7月31日

上場会社名 コード番号 代表者 問合せ先責任者 四半期報告書提出予定日 四半期決算補足説明資料作成の有無 四半期決算説明会開催の有無	株式会社 村田製作所 6981 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 恒夫 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 竹村 善人 平成26年8月8日 : 有 : 有	上場取引所 東証一部 URL http://www.murata.co.jp/ TEL (075) 955 - 6525 配当支払開始予定日 -
--	--	--

(注) 記載金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成27年3月期第1四半期	217,988	(13.2)	36,897	(47.9)	37,172	(50.5)	26,928	(54.0)
平成26年3月期第1四半期	192,581	(35.1)	24,941	(308.3)	24,699	(350.8)	17,481	(391.3)

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 平成27年3月期第1四半期 23,053百万円 (△22.6) 平成26年3月期第1四半期 29,798百万円 (-)

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
平成27年3月期第1四半期	127	19	-	-
平成26年3月期第1四半期	82	82	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
平成27年3月期第1四半期	1,210,282	979,537	963,984	79.6	4,553	38
平成26年3月期	1,243,687	971,632	955,760	76.8	4,514	53

(注) 株主資本、株主資本比率、1株当たり株主資本は、米国会計基準に基づき記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
平成26年3月期	-		60	00	70	00
平成27年3月期	-					
平成27年3月期 (予想)			80	00	80	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、通期は対前期増減率、第2四半期 (累計) は対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	445,000	(7.5)	71,000	(5.3)	73,000	(6.8)	51,000	(7.0)	241	14
通期	920,000	(8.7)	144,000	(14.4)	148,000	(11.8)	102,000	(9.5)	482	28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】7ページ「サマリー情報（その他）に関する事項」をご覧ください。）

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 平成27年3月期第1四半期 225,263,592株 平成26年3月期 225,263,592株

② 期末自己株式数 平成27年3月期第1四半期 13,556,256株 平成26年3月期 13,555,870株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 平成27年3月期第1四半期 211,707,453株 平成26年3月期第1四半期 211,074,621株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

平成27年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の6ページを参照願います。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成26年7月31日に当社ホームページに掲載いたします。

[添付資料の目次]

1. 経営成績及び財政状態	
(1) 経営成績	P. 2
(2) 財政状態	P. 4
(3) 業績見通し	P. 6
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 7
(2) 会計方針の変更	P. 7
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
(第1四半期連結累計期間)	P. 10
四半期連結包括利益計算書	
(第1四半期連結累計期間)	P. 11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 13
(5) セグメント情報	P. 13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 13
4. 補足情報	
(1) 業績等の概況	P. 14
(2) 連結受注及び販売の状況	P. 15
(3) 連結四半期推移	P. 17

1. 経営成績及び財政状態 (自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績

当第1四半期の世界経済情勢は先進国において回復傾向にあるものの、米国は雇用・所得環境の改善には依然として道半ばであり、欧州は内需伸び悩みにより低成長が持続している状況です。新興国は先進国の輸入減速にあわせた輸出下振れで減速基調から抜け出せていません。

当社が属するエレクトロニクス市場は、経済情勢の不透明感はあるものの依然としてスマートフォン、タブレットが好調に推移しております。特にLTE端末の普及や中国市場でのスマートフォン需要の伸長による部品点数の増加が部品市場を大きく拡大しました。さらには自動車の生産台数増加や電装化進展などにより、電子部品需要は増加しました。

このような市場環境のもと、当社は伸びる市場に注力し、当第1四半期の売上高は、通信市場、カーエレクトロニクス市場の伸びに加え、新たに東光株式会社が連結子会社に加わったこともあり、前年同四半期比 13.2%増の 217,988 百万円となりました。

利益につきましては、製品価格の値下がりといった減益要因はありましたが、操業度益やコストダウン、円安効果により、営業利益は前年同四半期比 47.9%増の 36,897 百万円、税引前四半期純利益は同 50.5%増の 37,172 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は同 54.0%増の 26,928 百万円と、大幅な増益となりました。

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増 減	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	増 減 率
売 上 高	192,581	100.0	217,988	100.0	25,407	13.2
営 業 利 益	24,941	13.0	36,897	16.9	11,956	47.9
税 引 前 四 半 期 純 利 益	24,699	12.8	37,172	17.1	12,473	50.5
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	17,481	9.1	26,928	12.4	9,447	54.0
対米ドル平均為替レート(円)	98.76	—	102.16	—	3.40	—
対ユーロ平均為替レート(円)	128.96	—	140.06	—	11.10	—

<製品別の売上高概況>

当第1四半期の製品別の売上高を前年同四半期と比較した概況は、以下の通りです。

(単位：百万円)

製品別	前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	66,104	34.5	69,755	32.1	3,651	5.5
圧 電 製 品	24,206	12.6	28,565	13.2	4,359	18.0
その他コンポーネント	35,317	18.4	46,567	21.4	11,250	31.9
コンポーネント計	125,627	65.5	144,887	66.7	19,260	15.3
通 信 モ ジ ュ ー ル	52,009	27.1	58,461	26.9	6,452	12.4
電 源 他 モ ジ ュ ー ル	14,277	7.4	13,764	6.4	△513	△3.6
モ ジ ュ ー ル 計	66,286	34.5	72,225	33.3	5,939	9.0
製 品 売 上 高 計	191,913	100.0	217,112	100.0	25,199	13.1

<コンポーネント>

当第1四半期のコンポーネントの売上高は、前年同四半期に比べ15.3%増の144,887百万円となりました。

[コンデンサ]

この区分には、積層セラミックコンデンサなどが含まれます。

当第1四半期は、主力の積層セラミックコンデンサが、タブレット端末向けの好調、並びにカーエレクトロニクス向けで自動車の生産台数の増加と電装化の進展により需要が増加し、好調な伸びを示しました。

その結果、コンデンサの売上高は、前年同四半期に比べ5.5%増の69,755百万円となりました。

[圧電製品]

この区分には、表面波フィルタ、発振子、圧電センサ、セラミックフィルタなどが含まれます。

当第1四半期は、表面波フィルタが、中国のLTE端末の生産台数増加により大きく伸ばしました。圧電センサは、ショックセンサが、ハードディスクドライブ向けで好調を維持しました。

その結果、圧電製品の売上高は、前年同四半期に比べ18.0%増の28,565百万円となりました。

[その他コンポーネント]

この区分には、コイル、EMI除去フィルタ、コネクタ、センサ、サーミスタなどが含まれます。

当第1四半期は、EMI除去フィルタが、カーエレクトロニクス向けで大きな伸びを見せました。コネクタは、スマートフォン向けで順調に増加しました。センサは、MEMSセンサが、カーエレクトロニクス向けで大きく伸ばしました。コイルは、スマートフォン向けを中心に大きく増加した他、連結子会社化した東光株式会社のコイル関連製品が加わったことから、前年同四半期を大幅に上回りました。

その結果、その他コンポーネントの売上高は、前年同四半期に比べ31.9%増の46,567百万円となりました。

<モジュール>

当第1四半期のモジュールの売上高は、前年同四半期に比べ9.0%増の72,225百万円となりました。

[通信モジュール]

この区分には、近距離無線通信モジュール、通信機器用モジュール、多層モジュール、多層デバイスなどが含まれます。

当第1四半期は、近距離無線通信モジュール及び通信機器用モジュールが、スマートフォン向け、タブレット端末向けで大きく伸長しました。多層モジュールはスマートフォン向けが順調に推移しました。多層デバイスは、スマートフォン向けでLTE端末の生産台数増加に伴い大幅に増加しました。

その結果、通信モジュールの売上高は、前年同四半期に比べ12.4%増の58,461百万円となりました。

[電源他モジュール]

この区分には、電源などが含まれます。

当第1四半期は、電源が、カーエレクトロニクス向けで減少し前年同四半期を下回りました。

その結果、電源他モジュールの売上高は、前年同四半期に比べ3.6%減の13,764百万円となりました。

(2) 財政状態

当第1四半期末は、前期末に比べ、手元流動性（現金及び預金、短期投資、売却可能有価証券（政府債、民間債及び投資信託）、長期性預金）が22,852百万円減少し374,915百万円、有利子負債（短期借入金、長期債務）が18,401百万円減少して38,728百万円となり、ネットキャッシュは4,451百万円減少し、336,187百万円となりました。当第1四半期末の総資産は、前期末に比べ33,405百万円減少し、1,210,282百万円となり、株主資本比率は、前期末に比べ2.8ポイント上昇の79.6%となりました。

当第1四半期のキャッシュ・フローの状況と、前年同四半期に対する各キャッシュ・フローの増減状況は以下の通りです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、未払税金の減少が22,491百万円、未払給与及び賞与の減少が8,341百万円となりましたが、キャッシュ・フローの源泉となる非支配持分帰属利益控除前四半期純利益が26,980百万円、減価償却費が18,367百万円、未払費用及びその他の流動負債の増加が13,209百万円となったことなどにより、28,742百万円のキャッシ

ユ・インとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ7,064百万円の減少となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資が17,611百万円、有価証券及び投資項目の購入が11,143百万円となりましたが、有価証券及び投資項目の償還及び売却が37,900百万円、短期投資の減少が21,461百万円となったことなどにより、31,435百万円のキャッシュ・インとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ41,252百万円の増加となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少が16,864百万円、配当金の支払いが14,820百万円となったことなどにより、32,780百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ7,375百万円の減少となりました。

(3) 業績見直し

平成27年3月期の業績見直しにつきましては、平成26年4月30日に公表した見直しから見直しを行っていません。

〔注意事項〕

当発表資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見直し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見直しです。将来の業績の見直しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見直しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見直しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見直しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成26年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)	(1,243,687)	% (100.0)	(1,210,282)	% (100.0)
流 動 資 産	672,981	54.1	657,118	54.3
現 金 及 び 預 金	104,467		99,337	
短 期 投 資	77,531		94,602	
有 価 証 券	100,403		81,595	
受 取 手 形	775		728	
売 掛 金	188,044		174,780	
貸 倒 引 当 金	△948		△897	
た な 卸 資 産	170,603		170,661	
繰 延 税 金 資 産	22,566		21,256	
前 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 資 産	9,540		15,056	
有 形 固 定 資 産	346,473	27.9	345,720	28.6
土 地	50,153		50,550	
建 物 及 び 構 築 物	308,576		308,176	
機 械 装 置 及 び 工 具 器 具 備 品	727,280		731,106	
建 設 仮 勘 定	18,251		21,910	
減 価 償 却 累 計 額	△757,787		△766,022	
投 資 及 び そ の 他 の 資 産	224,233	18.0	207,444	17.1
投 資	126,600		117,024	
無 形 資 産	51,319		49,927	
の れ ん	23,257		23,026	
繰 延 税 金 資 産	9,496		9,381	
そ の 他 の 固 定 資 産	13,561		8,086	
合 計	1,243,687	100.0	1,210,282	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成26年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)	(272,055)	(21.9)	(230,745)	(19.1)
流 動 負 債	173,713	14.0	136,673	11.3
短期借入金	37,885		20,696	
買掛金	43,387		39,664	
未払給与及び賞与	30,078		21,686	
未払税金	27,909		5,404	
未払費用及び その他の流動負債	34,454		49,223	
固 定 負 債	98,342	7.9	94,072	7.8
長期債務	16,312		12,952	
退職給付引当金	70,346		70,096	
繰延税金負債	9,673		9,182	
その他の固定負債	2,011		1,842	
(資 本 の 部)	(971,632)	(78.1)	(979,537)	(80.9)
株 主 資 本	955,760	76.8	963,984	79.6
資本金	69,377		69,377	
資本剰余金	103,864		103,864	
利益剰余金	834,419		846,527	
その他の包括利益 累計額	8,385		4,510	
有価証券未実現損益	5,511		5,573	
年金負債調整勘定	△4,688		△4,751	
為替換算調整勘定	7,562		3,688	
自己株式(取得原価)	△60,285		△60,294	
非支配持分	15,872	1.3	15,553	1.3
合 計	1,243,687	100.0	1,210,282	100.0

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)	
			金 額	百分比	金 額	百分比
				%		%
売 上 高			192,581	100.0	217,988	100.0
売 上 原 価			127,671	66.3	138,286	63.4
販売費及び一般管理費			26,798	13.9	29,780	13.7
研 究 開 発 費			13,171	6.8	13,025	6.0
営 業 利 益			24,941	13.0	36,897	16.9
受取利息及び配当金			1,299	0.7	1,019	0.5
支 払 利 息			△81	△0.1	△113	△0.1
為 替 差 損			△594	△0.3	△642	△0.2
そ の 他 (純 額)			△866	△0.5	11	0.0
税引前四半期純利益			24,699	12.8	37,172	17.1
法 人 税 等			7,202	3.7	10,192	4.7
(法人税、住民税及び事業税)			(7,286)		(9,285)	
(法人税等調整額)			(△84)		(907)	
持分法投資損失			△16	△0.0	-	-
非支配持分帰属利益控除前 四半期純利益			17,481	9.1	26,980	12.4
非支配持分帰属利益			-	-	52	0.0
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益			17,481	9.1	26,928	12.4

四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)
非支配持分帰属利益控除前 四半期純利益	17,481	26,980
その他の包括利益(△損失)		
有価証券未実現損益	541	△36
年金負債調整額	△32	△63
デリバティブ未実現損益	165	-
為替換算調整額	11,643	△4,147
その他の包括利益(△損失)計	12,317	△4,246
四半期包括利益	29,798	22,734
非支配持分帰属四半期包括損失	-	△319
当社株主に帰属する四半期包括利益	29,798	23,053

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別		当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)	
	前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)			
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 非支配持分帰属利益控除前四半期純利益		17,481		26,980
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整				
(1) 減価償却費	17,781		18,367	
(2) 有形固定資産除売却損益	△23		△58	
(3) 退職給付引当金繰入額(支払額控除後)	380		△547	
(4) 法人税等調整額	△84		907	
(5) 資産及び負債項目の増減				
売上債権の減少	16,720		11,359	
たな卸資産の増加	△7,313		△843	
前払費用及びその他の流動資産の増加	△2,379		△5,024	
仕入債務の増加(△減少)	575		△3,927	
未払給与及び賞与の減少	△6,532		△8,341	
未払税金の減少	△6,250		△22,491	
未払費用及びその他の流動負債の増加	5,218		13,209	
その他(純額)	232	18,325	△849	1,762
営業活動によるキャッシュ・フロー合計		35,806		28,742
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得	△19,790		△17,611	
2. 有価証券及び投資項目の購入	△10,767		△11,143	
3. 有価証券及び投資項目の償還及び売却	16,521		37,900	
4. 短期投資の減少	3,744		21,461	
5. その他	475		828	
投資活動によるキャッシュ・フロー合計		△9,817		31,435
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の減少	△14,576		△16,864	
2. 長期債務の減少	△368		△1,064	
3. 支払配当金	△10,554		△14,820	
4. その他	93		△32	
財務活動によるキャッシュ・フロー合計		△25,405		△32,780
IV 換算レート変動による影響		804		127
現金及び現金同等物の増加額		1,388		27,524
現金及び現金同等物の期首残高		90,068		118,884
現金及び現金同等物の四半期末残高		91,456		146,408
現金及び現金同等物の追記				
現金及び預金		72,187		99,337
短期投資		49,422		94,602
3か月を超える短期投資		△30,153		△47,531
現金及び現金同等物の四半期末残高		91,456		146,408

(参考)

(単位：百万円)

項 目	期 別		当第1四半期 連結会計期間末 (平成26年6月30日)	
	前第1四半期 連結会計期間末 (平成25年6月30日)			
現金及び現金同等物の四半期末残高	91,456		146,408	
3か月を超える短期投資	30,153		47,531	
売却可能有価証券(政府債、民間債及び投資信託)	195,158		180,976	
長期性預金	6,000		-	
手元流動性	322,767		374,915	
有利子負債	△43,388		△38,728	
ネットキャッシュ	279,379		336,187	

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業別セグメント情報

当社グループは、電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。

当社グループの事業セグメントは、製品の性質に基づいて区分されており、「コンポーネント」及び「モジュール」の2つの事業セグメント並びに「その他」に分類されます。

(単位：百万円)

		前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)	
		金額	百分比	金額	百分比
コンポーネント	1. 売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	125,627		144,887	
	(2) セグメント間の内部売上高	7,229		9,860	
	計	132,856	100.0	154,747	100.0
	2. 事業利益	29,340	22.1	38,495	24.9
モジュール	1. 売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	66,286		72,225	
	(2) セグメント間の内部売上高	65		17	
	計	66,351	100.0	72,242	100.0
	2. 事業利益	4,266	6.4	6,823	9.4
その他	1. 売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	668		876	
	(2) セグメント間の内部売上高	6,378		7,050	
	計	7,046	100.0	7,926	100.0
	2. 事業利益	831	11.8	790	10.0
消去又は本社部門	1. 売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	-		-	
	(2) セグメント間の内部売上高	△13,672		△16,927	
	計	△13,672	-	△16,927	-
	2. 本社部門費	△9,496	-	△9,211	-
連結	1. 売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	192,581		217,988	
	(2) セグメント間の内部売上高	-		-	
	計	192,581	100.0	217,988	100.0
	2. 営業利益	24,941	13.0	36,897	16.9

(注) 1. 各区分に属する主な製品又は事業

(1) コンポーネント・・・コンデンサ、圧電製品など

(2) モジュール・・・通信モジュール、電源など

(3) その他・・・機器製作、従業員の福利厚生、人材派遣、教育訓練、ソフトウェアの販売など

2. セグメント間の内部取引は、市場の実勢価格に基づいております。

3. 「事業利益」は売上高から事業に直接帰属する費用を控除した利益であり、「本社部門費」は各セグメントに帰属しない全社的な管理部門の費用及び基礎研究費で構成されております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

平成26年7月31日
株式会社 村田製作所(証券コード: 6981)
<http://www.murata.co.jp/>

平成27年3月期 第1四半期決算概要

(1) 業績等の概況

		連 結			個 別		
		前第1四半期 連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	伸 率	前第1四半期 累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期 累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	伸 率
売 上 高	百万円	192,581	217,988	13.2	147,958	157,924	6.7
	(%)	(13.0)	(16.9)		(6.4)	(4.4)	
営 業 利 益	百万円	24,941	36,897	47.9	9,423	6,904	△26.7
	(%)	(12.8)	(17.1)		(13.0)	(18.5)	
税引前四半期純利益・ 経 常 利 益 (注)2	百万円	24,699	37,172	50.5	19,200	29,198	52.1
	(%)	(9.1)	(12.4)		(11.4)	(17.0)	
当社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	百万円	17,481	26,928	54.0	16,906	26,891	59.1
	(%)	(9.1)	(12.4)		(11.4)	(17.0)	
総 資 産	百万円	1,089,225	1,210,282	11.1	614,876	703,213	14.4
株 主 資 本 ・ 純 資 産 (注)3	百万円	880,201	963,984	9.5	404,687	442,989	9.5
株主資本比率・ 自 己 資 本 比 率 (注)4	%	80.8	79.6	-	65.8	63.0	-
1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	円	82.82	127.19	53.6	80.09	127.02	58.6
1株当たり株主資本・ 1株当たり純資産 (注)5	円	4,170.10	4,553.38	-	1,917.27	2,092.46	-
設 備 投 資	百万円	19,790	17,611	△11.0	2,182	2,703	23.8
	(%)	(9.2)	(8.4)		(2.8)	(2.5)	
減 価 償 却 費	百万円	17,781	18,367	3.3	4,009	3,820	△4.7
	(%)	(6.8)	(6.0)		(9.3)	(8.9)	
研 究 開 発 費	百万円	13,171	13,025	△1.1	13,202	13,509	2.3
	(%)	(6.8)	(6.0)		(9.3)	(8.9)	
従 業 員 数	人	37,395	49,020	31.1	7,380	7,485	1.4
平均為替レート (対米ドル)	円	98.76	102.16	-			
(対ユーロ)	円	128.96	140.06	-			

- (注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。
2. 連結は税引前四半期純利益、個別は経常利益であります。
3. 連結は株主資本、個別は純資産であります。
4. 連結は株主資本比率、個別は自己資本比率であります。
5. 連結は1株当たり株主資本、個別は1株当たり純資産であります。
6. 営業利益、税引前四半期純利益・経常利益、当社株主に帰属する四半期純利益の上段()書は、売上高比であります。
7. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
8. 減価償却費及び研究開発費の上段()書は、連結は売上高比、個別は役務収益を除く売上高に対する割合であります。
9. 連結の従業員数の上段()書は、全従業員数のうち国外従業員数であります。

(2) 連結受注及び販売の状況

①受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	68,271	35.9	74,222	33.5	5,951	8.7
圧 電 製 品	25,979	13.6	33,546	15.2	7,567	29.1
その他コンポーネント	36,024	18.9	48,504	21.9	12,480	34.6
コンポーネント計	130,274	68.4	156,272	70.6	25,998	20.0
通 信 モ ジ ュ ー ル	46,070	24.2	51,691	23.4	5,621	12.2
電 源 他 モ ジ ュ ー ル	14,138	7.4	13,253	6.0	△885	△6.3
モ ジ ュ ー ル 計	60,208	31.6	64,944	29.4	4,736	7.9
計	190,482	100.0	221,216	100.0	30,734	16.1

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 以下の製品別諸表については、主たる事業である電子部品並びにその関連製品の受注及び販売の状況を記載しております。
 4. 東光株式会社の受注高は、当連結累計期間より「その他コンポーネント」に含んでおります。

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成26年6月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	29,300	29.8	33,767	33.0	4,467	15.2
圧 電 製 品	12,083	12.3	17,064	16.7	4,981	41.2
その他コンポーネント	18,290	18.6	20,227	19.7	1,937	10.6
コンポーネント計	59,673	60.7	71,058	69.4	11,385	19.1
通 信 モ ジ ュ ー ル	32,094	32.6	25,324	24.7	△6,770	△21.1
電 源 他 モ ジ ュ ー ル	6,563	6.7	6,052	5.9	△511	△7.8
モ ジ ュ ー ル 計	38,657	39.3	31,376	30.6	△7,281	△18.8
計	98,330	100.0	102,434	100.0	4,104	4.2

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 東光株式会社の受注残高は、前連結会計年度末より「その他コンポーネント」に含んでおります。

②販売の状況

1. 製品別売上高

(単位:百万円)

製品別	前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
		%		%		%
コンデンサ	66,104	34.5	69,755	32.1	3,651	5.5
圧電製品	24,206	12.6	28,565	13.2	4,359	18.0
その他コンポーネント	35,317	18.4	46,567	21.4	11,250	31.9
コンポーネント計	125,627	65.5	144,887	66.7	19,260	15.3
通信モジュール	52,009	27.1	58,461	26.9	6,452	12.4
電源他モジュール	14,277	7.4	13,764	6.4	△513	△3.6
モジュール計	66,286	34.5	72,225	33.3	5,939	9.0
製品売上高計	191,913	100.0	217,112	100.0	25,199	13.1

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 東光株式会社の売上高は、当連結累計期間より「その他コンポーネント」に含んでおります。

2. 用途別売上高(当社推計値に基づいております)

(単位:百万円)

用途別	前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
		%		%		%
A V	10,906	5.7	11,606	5.4	700	6.4
通信	92,772	48.4	104,246	48.0	11,474	12.4
コンピュータ及び関連機器	35,191	18.3	39,125	18.0	3,934	11.2
カーエレクトロニクス	28,283	14.7	33,692	15.5	5,409	19.1
家電・その他	24,761	12.9	28,443	13.1	3,682	14.9
製品売上高計	191,913	100.0	217,112	100.0	25,199	13.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 地域別売上高

(単位:百万円)

地域別	前第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
		%		%		%
南北アメリカ	15,044	7.8	16,885	7.8	1,841	12.2
ヨーロッパ	16,799	8.8	19,877	9.1	3,078	18.3
中華圏	96,352	50.2	112,104	51.6	15,752	16.3
アジア・その他	45,814	23.9	47,706	22.0	1,892	4.1
海外計	174,009	90.7	196,572	90.5	22,563	13.0
日本	17,904	9.3	20,540	9.5	2,636	14.7
製品売上高計	191,913	100.0	217,112	100.0	25,199	13.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 連結四半期推移

①連結経営成績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結会計期間 (平成25年4月1日 ～平成25年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (平成25年7月1日 ～平成25年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (平成25年10月1日 ～平成25年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (平成26年1月1日 ～平成26年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売上高	192,581	100.0	221,550	100.0	234,831	100.0	197,754	100.0
営業利益	24,941	13.0	42,478	19.2	37,507	16.0	20,965	10.6
税引前四半期純利益	24,699	12.8	43,650	19.7	37,560	16.0	26,427	13.4
当社株主に帰属する四半期純利	17,481	9.1	30,168	13.6	27,003	11.5	18,539	9.4

期 別 項 目	当第1四半期 連結会計期間 (平成26年4月1日 ～平成26年6月30日)	
	金 額	百 分 比
売上高	217,988	100.0
営業利益	36,897	16.9
税引前四半期純利益	37,172	17.1
当社株主に帰属する四半期純利	26,928	12.4

②製品別売上高

(単位：百万円)

期 別 製品別	前第1四半期 連結会計期間 (平成25年4月1日 ～平成25年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (平成25年7月1日 ～平成25年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (平成25年10月1日 ～平成25年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (平成26年1月1日 ～平成26年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
コンデンサ	66,104	34.5	72,320	32.7	74,159	31.7	63,991	32.5
圧電製品	24,206	12.6	24,337	11.0	23,481	10.0	24,210	12.3
その他コンポーネント	35,317	18.4	42,990	19.5	42,549	18.2	35,713	18.2
コンポーネント計	125,627	65.5	139,647	63.2	140,189	59.9	123,914	63.0
通信モジュール	52,009	27.1	67,705	30.7	79,723	34.0	60,514	30.8
電源他モジュール	14,277	7.4	13,515	6.1	14,224	6.1	12,282	6.2
モジュール計	66,286	34.5	81,220	36.8	93,947	40.1	72,796	37.0
製品売上高計	191,913	100.0	220,867	100.0	234,136	100.0	196,710	100.0

期 別 製品別	当第1四半期 連結会計期間 (平成26年4月1日 ～平成26年6月30日)	
	金 額	構 成 比
コンデンサ	69,755	32.1
圧電製品	28,565	13.2
その他コンポーネント	46,567	21.4
コンポーネント計	144,887	66.7
通信モジュール	58,461	26.9
電源他モジュール	13,764	6.4
モジュール計	72,225	33.3
製品売上高計	217,112	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。